



子ども科学相談室
あなたの質問にお答えします！



質問:なんでラーメンを食べるとメガネがくもるんですか？

3年 いぬとうさぎ

答え:いぬとうさぎさん、空気中には目に見えないけど、水がたくさんかかれていますよ。どうして見えないかというと、水蒸気という見えないものに姿を変えているからです。特にラーメンの真上にある空気は、ラーメンから出てきた、たくさんの水蒸気がふくまれていますから、それがガラスなどの冷たい物に当たると、変身して水の水の粒にもどるので、メガネが濡れてくもってしまうのです。

質問:本当に魚を食べると、骨がふえるの？ 4年 ポケモン

答え:その通りです！魚は骨まで食べられるものが多いだけでなく、身の部分にもカルシウム(骨の材料)がたくさん含まれています。ただし、カルシウムは、ビタミンDを摂らないと体に吸収されにくいようです。このビタミンDは、食べ物から摂らなくても、日光を浴びることで自然に体の中でつくられますから、魚を食べたら外で思いっきり遊ぶといいですね。また、筋肉を鍛えたり、骨に衝撃を与えたりすることでも、丈夫な骨がつくれるそうですよ。追伸・魚以外でも大根の葉や肉や卵や乳製品や大豆などのなかにも、たくさんのカルシウムが含まれています。

質問:赤ちゃんの受精卵は精子と出会わないときもあるの？

5年 理科

答え:理科さん、「人のたんじょう」の勉強、しっかりできましたね。その通りです！卵子は精子と出会わなければ、受精卵になれませんから、しばらく経つと体の外に捨てられてしまいます。そして、次の新鮮な卵子が、精子と出会う準備を始めます。およそ月に1回のペースで、新しい卵子と古い卵子が選手交代しますよ。

質問:なぜ地震が起こるの？

6年 リバイス

答え:リバイスさん、今、君たちが調べている通り、地震の多くはプレート(地球の一番外側を包む硬い岩の層)とプレートの衝突によって引き起こされています。東の方からは1年に8cmぐらいの速さで、日本に向かって、海の底にある太平洋プレートが流れてきていますし、南からもフィリピン海プレートが、1年に5cm程度の速さで日本に向かって流れてきて、どちらも日本のプレートの下へもぐりこんでいます。そのとき引きずり込まれた日本のプレートが、歪んだ部分をもとの位置に戻そうとして地震は起こっています。

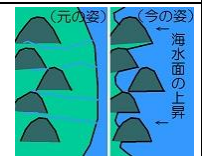


質問総務コーナー
~7千回答つき~



- ・なんでヘビはペロをペロペロ出すの？ 5年 KE&TH ※ヘビのペロは、味覚や触覚の他に臭いをかぐ鼻の役目もしていますよ！
- ・台風のととき鳥はどこに避難しているの？ 5年 ステーキ ※ちゃんと物かげに隠れていますよ！
- ・なぜ男の人だけ声変わりするんですか？ 5年 瑛大 ※男も女も声変わりますよ！男子の方がより喉のへんが大きいだけです！
- ・どうしてワニのおなかに石が入っているの？ 4年 炎柱 ※食べた物を胃の中で細かくすり潰すためです。水に落ちるのにも役立ってます！
- ・人はさんそをすっているのに、どうしてさんそはなくなるの？ 4年 Yさん ※きついで！植物が二酸化炭素を吸って酸素を出してくれるからです！
- ・お風呂に手を入れるとどうして指が短くなるの？ 3年 リス ※水と空気の境目を光が進むときに、光が曲げられるからです！

理科室の森カフェ
~三陸リアス海岸を走る！~



地図帳で東北地方を眺めていると、太平洋に沿って

てギザギザの海岸線があることに気づきます。これは「リアス海岸(年配の方は「リアス式海岸」と言います。リアスの「リア」とは、スペイン語で「入江」を意味する言葉で、「・ス」はその複数形で、「入江がたくさんある地形」という意味になります。山あり谷ありの起伏の多い土地が、地殻の変動によって海の下に沈んだり、気候変動によって海水面が上昇したりすると、こんな地形ができあがります。自転車で走るには、ちょっと気が引ける地形です。しかし、この夏私は、ついにこのリアス海岸を自転車で走る決心をしました。



本州最北の下北までは電車で輸送しました。そこから六ヶ所村、三沢市、八戸市へと進む青森県側は、

砂浜や防砂林や、湖ばかりの平坦な道でしたが、若手県に入ってから道路の起伏が激しくなり、やがてリアス海岸が始まりました。予想通り、上ったり下ったりの連続です。加えて、連日35度を超える猛暑。雨も降っていないのに、全身汗でびしょ濡れです。あまり気持ちのいいものではありません。しかし、それとは逆に、海岸沿いの景色はしだいに美しさを増し、頻りに休憩をとっては、海辺の絶景を眺めてうっとりすることの連続でした。

東日本大震災から10年、恐ろしい津波によって破壊された海辺の街並みやリアス鉄道は綺麗に復興され、新築の家や真新しい駅舎などが目につきました。圧巻だったのは陸側に建設された高さ10mほどの巨大な防潮堤です。海辺の街を取り囲むように作られていますから、その上に上らなければ海がまったく見えません。まるで、何かの恐ろしい敵が怪獣の攻撃から街を守っている要塞のようでした。 <終>



